

今、そして30年後の

しあわせをつくる

VISION 120

*SEKIKAWA* | 社員必携 |

## CONTENTS

- 01 ——— 社員必携の目的
- 02 ——— 社長メッセージ
- 03 ——— 経営理念
- 04 ——— 基本方針
- 05 - 06 — ビジョン
- 07 - 08 — 心構え
- 09 ——— 基本行動
- 10 ——— 沿革

### 社員必携の目的

この社員必携は、セキカワグループで働くすべての社員が大切にすべき価値観や行動指針を明確にするためのものです。社員一人ひとりがどのように考え、どのように行動すればよいのかを明文化しました。また、日々の業務において実践すべき具体的な行動も、この必携の中で示しています。これを会社のルールではなく、「自分自身がより良い仕事をするための指針」として活用し、より良い職場環境と、お客様に喜ばれるサービスの提供を目指しましょう。この必携を手にするたびに、「**自分の仕事**が**誰かのしあわせにつながっているか?**」を考え、一緒にしあわせな未来をつくることを意識してください。

## 社長メッセージ

---

私たちセキカワグループは、2025年に創業120周年を迎えました。創業120年の歴史の中で、多くのお客様、取引先、地域の皆様に支えられてきました。私たちの仕事は、単なる商品やサービスの提供ではなく、「しあわせな暮らしに奉仕する」ことにあります。お客様や地域の方が豊かで安心できる生活を送れるよう、私たちは日々の業務に取り組んでいます。

この社員必携は、セキカワグループで働くすべての社員が共通の価値観を持ち、同じ方向を向いて成長するための指針です。私たちがしあわせな暮らしに奉仕する企業であるために、今回「**今、そして30年後のしあわせをつくる**」というビジョン(私たちの理想像)を新しくつくりました。この実現のためには、社員一人ひとりが「しあわせ」を意識し、行動することが不可欠です。

私たちの仕事は、決して一人で完結するものではありません。仲間と協力し、お客様や取引先の皆様と信頼関係を築き、より良い未来をつくるために、共に学び、成長していきましょう。この社員必携を通じて、「何を大切にすべきか」「どう行動すべきか」を改めて考え、日々の業務に活かしていただければと思います。

皆さん一人ひとりが、セキカワグループの未来をつくる主役です。共に、「しあわせな暮らしに奉仕する」会社をつくっていきましょう。

代表取締役社長 関川良平

# 私たちが大切にしていること

## 経営理念

# しあわせな暮らしに 奉仕する

### ——「しあわせな暮らしに奉仕する」を大切にしている理由

私たちは創業以来、地域に根ざし、暮らしに寄り添う仕事を通じて成長してきました。金物販売からはじまり、水道や建築、住環境に関わるサービスは、人々の生活を支える基盤であり、その仕事に携わる私たちは、ただ「もの」を売るのではなく、お客様の「しあわせな暮らし」をつくる一端を担っていると考えています。

水が安心して使えること、住まいが快適であること、そして暮らしに笑顔が生まれること。当たり前のように、実はかけがえのない日常を守ることこそ、私たちの使命です。

仕事を通じてお客様のしあわせに役立つ存在でありたい。そして、私たち自身も、しあわせに暮らせる会社であるべきだと考えています。

社員も、お客様も、関わるすべての人がしあわせを感じられること。その循環を生み出すために、「しあわせな暮らしに奉仕する」という理念を大切にしています。

# 私たちはこういう会社でありたい

## 基本方針

- 1 / 私たちがしあわせに暮らせる会社であること
- 2 / お客様やパートナーに満足される会社であること
- 3 / 地域社会に必要とされる会社であること

私たちは、まず社員一人ひとりがしあわせに働き、安心して暮らせることが大切だと考えています。

社員がいきいきと働くことで、お客様により良いサービスを届けることができ、パートナーであるお取引先（仕入先、協力業者）とも信頼関係を築くことができます。

そうして生まれるつながりが、やがて地域社会全体のしあわせにつながっていく——私たちは、そんな好循環をつくる会社でありたいと願っています。

# 私たちの理想像

## ビジョン

# 今、そして30年後の しあわせをつくる

### —— ビジョンに込めた想い

私たちは、120年という長い歴史の中で、社員とその家族、お客様やパートナー企業など、多くの方々に支えられてきました。そして私たちの仕事は、ただ単にモノを提供するだけでなく、人々の暮らしに安心や快適さ、豊かさといった「しあわせ」を届ける役割を担ってきました。

これから私たちが目指すべき未来も同じです。

今を生きるお客様や社員、地域の皆様のしあわせを大切にすると同時に、30年後、その先の未来においても、人々が安心して暮らせる「しあわせ」をつくり続ける会社でありたい。そうした思いを込めて、このビジョンを掲げました。

また、時代の変化が激しい現代において、「今」だけを見ていては、将来にわたり必要とされる会社であり続け、生き残っていくことはできません。一方で、「将来」だけを見据えていても、目の前のお客様や仲間を大切にできなければ、会社の存続も成り立たなくなります。だからこそ、「今」と「30年後」という両方の視点を持ちながら、しあわせをつくっていくことが、私たちにとって最も大切だと考えました。

## —— なぜ「30年後」なのか

「30年後」という期間を設定したのには、いくつかの理由があります。

### 1. 次の世代にバトンをつなぐ時間軸

創業から120年、地域と共に歩んできた私たちにとって、会社の存続は一世代の枠を超えたものです。30年という期間は、私たちの次の世代が活躍し、会社や地域を支える存在へと成長していく時間でもあります。自分たちだけでなく、未来の社員やその家族、そして地域社会に対しても「しあわせ」を届け続けたいという思いから、「30年後」を意識しました。

### 2. お客様や社員の人生に寄り添う視点

例えば、今お取引いただいているお客様や社員も、30年後には暮らし方や働き方が大きく変わっているかもしれません。新しい世代が中心となって家族を築いている方もいれば、今の若い社員がリーダーとして会社をけん引している姿も想像できます。そうした長い人生の時間軸に寄り添い、変化に対応しながら、常に「しあわせ」を届けられる会社でありたいという思いがあります。

### 3. 地域社会の持続的発展に貢献するため

私たちの会社は地域社会に根ざして事業を展開してきました。少子高齢化や人口減少など、地域の未来に不安を感じる声もある中で、30年後も必要とされる存在であり続けることが、地域の持続的な発展につながると考えています。「しあわせな暮らし」に貢献する企業として、短期的な成果だけでなく、30年先を見据えた取り組みを続けていく決意を込めています。

このビジョンを胸に、社員一人ひとりが「しあわせ」をキーワードに、自分にできることを考え、行動し、より良い未来を築いていくことを目指していきます。

# 私たちがこれからも大切にしてい 4つの価値観

## 心構え

1

SENSE OF RESPONSIBILITY

### 責任感

自分の仕事に誇りを持ち、  
誠実に最後までやり遂げる

- お客様・取引先・同僚・会社からの信頼を得られる言動をとる
- 自ら考え行動し、言い訳をせず、やり遂げる
- 問題が起きたら「自分ごと」として捉え、解決策を考える

2

AMBITION

### 向上心

現状に満足せず、  
常に成長を目指す

- 新しい知識・技術を学び、挑戦する
- 失敗を恐れず、より良い方法を探す
- 「もっと良くできるか」を常に考える

私たちは、この価値観を実践してきたから、  
今があります。

### 3

#### COOPERATIVENESS

## 協調性

助け合い、チームワークを大切にし、共に成長する

- お互いを尊重し、協力し合う
- 自分の都合だけでなく、チームの成功を考えて行動する
- 積極的にコミュニケーションを取り、相手の意見を尊重する

### 4

#### EMPATHY

## 共感力

相手の気持ちを理解し、信頼関係を築く

- 相手の話をよく聞き、誠実に対応する
- 相手の気持ちと意図を、自分ごととして考える
- 「どうすれば喜んでもらえるか」を考えて行動する

# セキカワグループ社員の行動指針

## 基本行動

社員として日々、実践すべき基本行動です。日々の業務を円滑に進め、より良い職場環境をつくるために、以下の9つの行動を徹底しましょう。

- |   |                    |                                 |
|---|--------------------|---------------------------------|
| 1 | 安全意識の徹底            | 無事故無災害を目指して安全に作業する              |
| 2 | お客様第一の姿勢           | 会社とお客様のためになることを進んで実践する          |
| 3 | パートナーシップの尊重        | わが社を支えてくれる全ての人に対して、パートナーとして尊重する |
| 4 | 規律・礼儀・<br>身だしなみの意識 | 社会人としてのマナーを守る                   |
| 5 | 整理整頓・清掃の実践         | 仕事の効率と安全を向上させるために、整理整頓・清掃を徹底する  |
| 6 | 明るく活気ある<br>職場づくり   | ポジティブなコミュニケーションを大切にする           |
| 7 | お客様に喜ばれる接客         | 常に誠実で丁寧な対応を心がける                 |
| 8 | コミュニケーションと<br>情報共有 | チームの一体感を高め、スムーズな業務遂行を目指す        |
| 9 | コスト意識を持つ           | 無駄を省き、効率的な業務を行う                 |

社員一人ひとりの行動が、会社の信頼につながります。できていない同僚がいたら、お互い注意し合い、必ず改善するようにしてください。



## [ 沿革 ]

- 明治 38 年(1905) 関川銅鉄商店 創業【いかけや 鋳掛屋(金物の修理業)】
- 昭和 10 年(1935) 旭硝子(株)と特約店契約を締結【板ガラス卸販売事業】
- 昭和 12 年(1937) (株)関川商店 設立
- 昭和 33 年(1958) 関川水道工業(株) 設立【管工事業 新発田市公認第1号】
- 昭和 46 年(1971) 新発田市日渡に本社屋完成
- 昭和 50 年(1975) (株)ミュキ建装 設立【サッシ卸販売業】
- 昭和 51 年(1976) (株)関川商店 を(株)セキカワに社名変更  
【板ガラス・建築材料・金属製品全般 販売業】
- 平成 5 年(1993) (株)ミュキ建装 を(株)関川産業に社名変更
- 平成 16 年(2004) (株)関川本社・(株)セキカワ を(株)関川産業に3社合併
- 平成 21 年(2009) 関川良平(5代目)社長就任
- 平成 23 年(2011) 関川水道 新潟営業所(新潟市中央区鏡西)開設
- 平成 24 年(2012) (株)グリーンゲート 設立【環境整備・農産物生産販売業】
- 平成 30 年(2018) 関川産業 首都圏営業所(神奈川県川崎市)  
開設【内装工事業】
- 令和 2 年(2020) プライベートブランド(PB)事業 開始【製造販売業】
- 令和 7 年(2025) セキカワグループ創業120周年  
関川水道 新潟営業所 移転(新潟市東区紫竹)

 *SEKIKAWA*

氏  
名

2025年3月初版発行